

セゾン・バンガード・ グローバルバランスファンド

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、主として米国バンガード社が運用する株式と債券のそれぞれのインデックスファンドの中から資産規模、運用実績、コストなどの面から厳選したファンドに分散投資します。具体的な資産配分は運用状況ならびに市場状況に応じて随時変更(増減ならびに入替など)します。原則として、為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	有価証券に投資する外国投資証券を投資対象とします。
組入制限	①外貨建資産への投資には制限を設けません。 ②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ③投資信託証券ならびに短期金融資産以外の有価証券への直接投資は行いません。 ④デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎決算時に、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が小額の場合には分配を行わないこともあります。信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。当ファンドは、分配金再投資専用とします。収益分配金は、税金を差し引いた後、再投資されます。

■お問合せ先

セゾン投信株式会社
〒170-6054 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 54F
[ホームページ] <http://www.saison-am.co.jp>
[電話番号] 03-3988-8668
[営業時間] 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

運用報告書 第4期

決算日 2010年12月10日

■受益者の皆様へ

戦後初めて、世界経済の成長率がマイナスとなった2009年でしたが、金融市場は成長回復を織り込んだのリバウンドを続けながら2010年に入りました。

2010年は新興国経済の力強い需要が世界経済を牽引、春先からのギリシャ危機勃発によって、しばらくの間は株式市場から日米独自の国債市場へと資金逃避が続いていた世界金融市場でしたが、米国の金融緩和策第2弾(QE2)の方針が明らかになってきた秋以降、世界の投資マネーのリスク許容度拡大と共に、株式市場への資金回帰が始まったことで、世界の株式市場は躍動感を取り戻しつつあります。

リーマンショックから2年が経った2010年、結果としては世界の株式市場はその下落幅を回復すると共に、先進国経済にも安定成長軌道が見え始めています。100年に1度といわれるインパクトを与えた2年前の金融危機でしたが、世界経済の長く雄大な成長の大河が、今回もこの大波を乗り越えたのであります。

「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」の2010年は、世界の金融市場の回復を自慢の安定キャッシュフローでしっかり取り込み続けたのですが、春先からの一方的円高進行による相殺によって、ファンド自体のパフォーマンスは、ほぼ横ばいにとどまってしまいました。それでも設定以来45ヶ月連続資金流入超が続く本格的長期保有ファンドとしての滔々たる成長軌道をしっかり和享受しながら、長期投資による果実熟成への下地がしっかりと整ってまいりました。

長距離列車「セゾン号」の旅は順調に乗客の皆様も増え続けており、安定運行に向け乗務員一同たゆまぬ努力を図りますこととお約束いたすと共に、第4期の運用状況を報告させていただきます。

代表取締役社長 中野 晴啓



セゾン投信

— 目 次 —

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

設定以来の運用実績.....	1
当期中の基準価額等の推移.....	1
当期の運用状況と今後の運用方針.....	2
1 万口当たりの費用の明細	9
期中の売買及び取引の状況.....	9
利害関係人との取引状況等.....	9
第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況.....	9
自社による当ファンドの設定・解約状況.....	10
組入資産の明細.....	10
投資信託財産の構成.....	11
資産、負債、元本及び基準価額の状況.....	11
損益の状況	11
< 組入投資対象ファンドの内容 >.....	12

本書では、各投資対象ファンドを以下の通りに省略して記載することがありますのでご了承ください。

バンガード・U. S. 500ストック・インデックス・ファンド	→	U. S. 500ストック及びU. S. 500ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド	→	ヨーロッパン・ストック及びヨーロッパン・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	→	ジャパン・ストック及びジャパン・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	→	パシフィック・エクスジャパン・ファンド及びパシフィック・エクスジャパン・ストック・ファンド
バンガード・エマーゼンダ・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	→	エマーゼンダ・マーケット・ストック及びエマーゼンダ・マーケット・ストック・インデックス・ファンド
バンガード・U. S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	U. S. ・ガバメント・ボンド及びU. S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	ユーロ・ガバメント・ボンド及びユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド
バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	→	ジャパン・ガバメント・ボンド及びジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資対象ファンド組入比率								為替レート				投資証券組入比率	純資産総額
	(分配前)	税込み 分配金	期中 騰落率	US30 ストック	ヨーロッパ ストック	ジャパン ストック	パシフィック・ エックスマジック ファンド	エマーシング・ マーケット・ ストック	U.S. ガバメント・ ボンド	ユーロ・ ガバメント・ ボンド	ジャパン・ ガバメント・ ボンド	米ドル /円	期中 騰落率	ユーロ /円	期中 騰落率		
(設定日) 2007年3月15日	円	円	%	%	%	%	%	%	%	%	%		%		%	%	百万円
	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	117.27	-	155.09	-	-	645
第1期(2007年12月10日)	10,464	0	4.6	23.2	16.4	4.8	-	6.2	18.7	20.5	8.5	111.63	△ 4.8	163.46	5.4	98.4	10,504
第2期(2008年12月10日)	6,742	0	△35.6	23.1	13.3	4.6	1.8	4.6	21.2	19.7	10.8	92.63	△17.0	119.81	△26.7	99.0	15,104
第3期(2009年12月10日)	7,829	0	16.1	21.2	13.9	4.9	2.6	6.5	20.0	19.8	10.0	88.26	△ 4.7	130.14	8.6	98.9	25,519
第4期(2010年12月10日)	7,753	0	△ 1.0	22.5	13.6	4.6	2.7	7.2	19.8	18.1	10.5	83.82	△ 5.0	110.92	△14.8	99.0	32,583

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 為替レート(米ドル/円)(ユーロ/円)は、わが国の対顧客電信売買相場仲値を使用しています。

(注4) 当ファンドの運用方針に適切なベンチマーク(参考指数)が存在しないため、上記には市況を併記しておりません。

■ 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		投資対象ファンド組入比率								投資証券組入比率	
	騰落率	騰落率	U.S.500 ストック	ヨーロッパ ストック	ジャパン ストック	パシフィック・ エックスマジック ファンド	エマーシング・ マーケット・ ストック	U.S. ガバメント・ ボンド	ユーロ・ ガバメント・ ボンド	ジャパン・ ガバメント・ ボンド		
(期首) 2009年12月10日	円	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
	7,829	-	21.2	13.9	4.9	2.6	6.5	20.0	19.8	10.0	98.9	
12月末	8,090	3.3	21.7	14.1	4.7	2.6	6.4	19.6	19.1	9.6	97.7	
2010年 1月末	7,782	△ 0.6	21.3	13.5	4.8	2.5	6.3	20.5	19.7	10.3	98.9	
2月末	7,718	△ 1.4	21.7	13.8	4.7	2.5	6.5	20.3	19.3	10.1	99.0	
3月末	8,220	5.0	22.2	14.0	4.7	2.6	6.7	20.4	18.8	9.7	99.1	
4月末	8,271	5.6	22.4	13.3	4.6	2.6	6.6	21.1	18.8	9.5	99.0	
5月末	7,643	△ 2.4	22.2	12.8	4.5	2.5	6.5	22.1	18.4	10.1	99.0	
6月末	7,459	△ 4.7	22.1	12.6	4.7	2.5	6.7	21.7	18.3	10.3	98.9	
7月末	7,616	△ 2.7	22.4	13.3	4.8	2.6	7.0	20.4	18.4	10.1	99.0	
8月末	7,330	△ 6.4	21.8	13.1	4.6	2.6	6.8	20.8	18.9	10.5	99.0	
9月末	7,713	△ 1.5	21.8	13.6	4.6	2.7	7.0	20.2	18.6	10.6	99.0	
10月末	7,584	△ 3.1	21.7	13.6	4.5	2.7	7.1	20.0	19.1	10.5	99.0	
11月末	7,688	△ 1.8	22.1	13.2	4.6	2.7	7.0	20.3	18.4	10.7	99.0	
(期末) 2010年12月10日	7,753	△ 1.0	22.5	13.6	4.6	2.7	7.2	19.8	18.1	10.5	99.0	

(注1) 基準価額は1万口当たりです。

(注2) 組入比率は、対純資産比です。騰落率、組入比率は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 騰落率は期首比です。

■当期の運用状況と今後の運用方針

I：当期の基準価額の推移と基準価額の変動要因について

当ファンドの第4期(2009年12月11日～2010年12月10日)の年次運用状況をご報告いたします。

当期の基準価額の推移は、2010年4月14日に8,390円の最高値を、2010年7月6日に7,279円の最安値を付け、当期末の基準価額は7,753円となりました。設定から当期末までの基準価額の騰落率は△22.47%、当期の騰落率は△0.97%となりました。



基準価額のハイライト

	基準価額	日付
安値	7,279	2010年 7月 6日
高値	8,390	2010年 4月 14日

基準価額の変動要因

当期は、株式市場が大きく上昇したほか、債券市場も上昇基調となったことにより、投資先ファンドは、全体で7%を超える上昇要因となったものの、円高が進行したことで投資先ファンドの上昇分が打ち消される形となり、基準価額は下落しました。

<基準価額のプラス要因>

- ・ U.S. 500ストック・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・ ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド(ユーロ)
- ・ エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド(米ドル)

- ・ U.S. ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・ パシフィック・エックスジャパン・ストック・インデックス・ファンド(米ドル)
- ・ ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(ユーロ)
- ・ ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(円)

<基準価額へほとんど影響を与えなかった要因>

- ・ ジャパン・ストック・インデックス・ファンド(円)

<基準価額のマイナス要因>

- ・ 対ユーロでの円高の進行
- ・ 対ドルでの円高の進行

Ⅱ：当期の市場概況

世界の株式市場の概況

世界の株式市場は先進国、新興国共に大きく上昇しました。ただし、円高が進行した日本の株式市場や資本規制を強化しているブラジルの株式市場が小幅な上昇にとどまったほか、金融引締め懸念が高まっている中国の株式市場は下落しました。

米国をはじめとする多くの先進国で厳しい雇用環境が続く、住宅バブルを経験した国では住宅市場が低迷を続けたものの、各国の政策対応が個人消費や企業の生産活動を下支えたこともあって、企業収益が大きく改善を続けたことから株式市場は上昇基調となりました。また、米連邦準備制度理事会 (FRB) が市場への積極的な資金供給によりさらなる金融緩和を行う姿勢を示したことも、株式市場の上昇を支援しました。

一方、多くの国で財政赤字拡大に対する警戒から財政再建圧力が高まったことや米国の金融緩和政策に対する新興国の批判が高まったことが株式市場の下押し圧力となりました。

国債市場の概況

米国、ユーロ圏および日本の国債市場はいずれも上昇しました。米国の国債市場は、低金利政策の長期化観測が高まる中で、後半にかけて米連邦準備制度理事会 (FRB) が市場への資金供給の為、国債の購入を拡大する方針を示した事を受けて上昇しました。

Ⅲ：組入れファンドと為替レートの動き

バンガード・U. S. 500 ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U. S. 500 ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+13.68%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

ユーロ圏の国債市場では、安全性が高いとされるドイツ国債やフランス国債が上昇基調となった一方で、財政問題に対する懸念の高まったギリシャ、アイルランドなど周縁国の国債市場が大きく下落しました。日本の債券市場は、円高の進行により景気の先行きに対する不透明感が高まるなか、後半に日銀が追加の金融緩和策を打ち出したこともあり、1年を通じて堅調な展開となっています。

為替市場の概況

対ドル、対ユーロでさらに円高が進行しました。1年を通じてギリシャやアイルランドなどユーロ圏周縁国の財政問題に対する懸念が燃り続けたことでユーロが下落しましたが、ドルも、後半にかけて米連邦準備制度理事会 (FRB) が市場への積極的な資金供給によりさらなる金融緩和を行う姿勢を示したことから、軟調な展開となりました。

そのなかで円は積極的に買われる状況ではなかったものの、海外との金利差が縮小している中、主要通貨のドルとユーロに対する信認が低下したことから、1年を通じて上昇基調となりました。



バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ヨーロピアン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+15.23%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

期間中の価格の推移



バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+0.59%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

期間中の価格の推移



バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+14.85%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。

期間中の価格の推移



バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+16.76%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(米ドル建て)

バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+3.53%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(ユーロ建て)

バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+0.38%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド(円建て)

バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンドの当期の基準価額の騰落率*は、+0.94%でした。

* 当ファンドの基準価額の算定は投資先バンガードファンドの前々営業日の評価額を基に行う仕組みとなっておりますので、投資先バンガードファンドの騰落率は当ファンドの計算期間での2営業日前のものを利用しています。



為替レートの推移(対米ドル)

当期の対米ドルの為替レートは、5.03%の円高(ファンドの基準価額にはマイナス)*となりました。

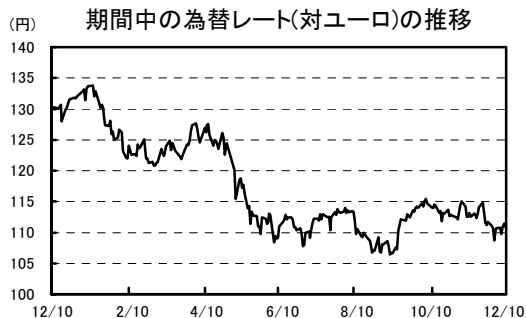
* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



為替レートの推移(対ユーロ)

当期の対ユーロの為替レートは、14.77%の円高(ファンドの基準価額にはマイナス)*となりました。

* 当ファンドの基準価額の算定は、当日の投資信託協会発表の評価用為替レートを使用して行なう仕組みとなっておりますので為替レートの変化率は、当ファンドの計算期間の投信協会発表の評価用為替レートを利用しています。



Ⅳ：当期の投資スタンス

当期も引き続き積立等による資金の流入分を使って、定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行いました。ファンドの売却は行っておりません。

Ⅴ：今後の運用方針

定められた投資比率に従い各ファンドへの投資を行います。原則として新規の流入資金を利用して、定められた投資比率に沿うように分散を心がけながら投資を行って参ります。

Ⅵ：分配金について

基準価額の水準等を考慮し、当期の分配については見送りとさせていただきます。

運用部 瀬下 哲雄

「Vanguard」(日本語での「バンガード」を含む)及び「tall ship logo」商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社及び承認された販売会社にのみ使用許諾されたものです。

また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdより提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。

従って、The Vanguard Group, Inc. 及びVanguard Investments Japan Ltdは当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

MSCI Japan Index、MSCI Europe Index、MSCI Pacific ex-Japan Index、MSCI Emerging Markets Indexに関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

また、MSCIは指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

Barclays Capital Global Aggregate U.S. Government Float Adjusted Bond Index、Barclays Capital Global Aggregate Euro Government Float Adjusted Bond Index、Barclays Capital Global Aggregate Japan Government Float Adjusted Bond Indexに関する一切の知的財産権その他の一切の権利はパークレイズ・キャピタル社に帰属します。

S&P500に関する著作権等の知的財産権その他の一切の権利は、The Mc Graw-Hill Companies, Inc. に帰属します。

○お知らせ

当期中の約款変更について

2009年12月11日から2010年12月10日までの期間に実施した約款変更は以下の通りです。

●2010年3月1日付

- ・当ファンドについて、受託者であった「日興シティ信託銀行株式会社」がその商号を「NCT 信託銀行株式会社」に変更したため、信託約款(第1条)に所要の変更を行いました。
- ・当ファンドについて、受託者の自己または利害関係人等との取引の取扱いに資金の借入れを加えるため、信託約款(第16条)に所要の変更を行ないました。

●2010年7月20日付

- ・当ファンドについて受託者である「NCT 信託銀行株式会社」が、野村信託銀行株式会社を存続会社として野村信託銀行株式会社と合併し、合併後の商号を「野村信託銀行株式会社」としたため、信託約款(第1条)に所要の変更を行いました。

TOPICS : 《 社の直接販売の状況 2009年12月11日～2010年12月10日 》

2010年12月10日現在 累計口座数 41,440件

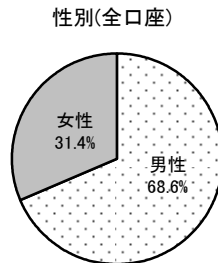
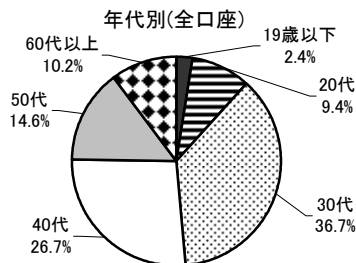
当社に口座を開設いただいている方は当期間5,120名の増加となり、2007年の営業開始から4年弱で4万名以上のお客さまにセゾン投信の口座を開設いただくこととなりました。

日本の市場は活況とは程遠い環境が続きましたが、この1年間新たに毎月500名前後のお客さまから口座を開設いただきました。

お客様の特徴(全口座)

年代別では、若い世代である40代以下のお客さまが75%を占めており、性別では女性の方の比率が毎年少しずつ増えてきています。

また子供たちの将来に向けた資産形成について今まで以上に興味を持ってもらうため、今年から未成年向けの口座を、親しみを込め「こども口座(愛称 カンガルーぼけっと)」と名付けました。合わせてホームページ上で案内を始めたところ、昨年に比べ19歳以下の年代別比率が増加しました。



ファンドの設定・解約の状況

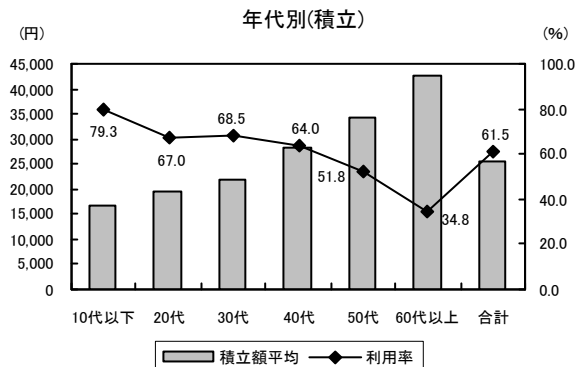
ファンドへの資金流入に関して、当社が運用・販売するファンド2種類ともに設定来、3年9ヶ月継続して設定額が解約額を上回り、流入超を続けております。(2010年11月末現在)

定期積立プラン

長期での資産形成に特に大切な『時間分散』という考えを実現するサービスとしてご提供しております。このサービスは月々5,000円から開始できる点など引き続き多くのお客さまからご支持いただき、全体の約6割超の方にご活用いただいております。

※このグラフは、当社が運用、販売するファンド2種類いずれかにおいて、定期積立サービスをご利用いただいている方を対象とするデータを用いて作成しております。

※全顧客に対する2010年12月4日引落日の定期積立プランの利用率。



当社に口座を開設いただいている皆様には改めてこの場を借りて感謝を申し上げますとともに、今後も1年1年を大切に皆様への期待に応えた成長を続けられるよう、一つ一つのこだわりを大切に継続して努力してまいります。

■1万口当たりの費用の明細

項 目	第 4 期
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 銀 行)	38円 (21) (14) (3)
(b) 財産維持手数料 (投 資 証 券)	2 (2)
(c) 保管費用等	0
合 計	40

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(b) 財産維持手数料、(c) 保管費用等は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 財産維持手数料は、投資対象ファンドの購入・売却時に購入・売却資金より投資対象ファンドに直接支払われます。

(注3) 保管費用等には、監査費用が含まれます。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■期中の売買及び取引の状況 (2009年12月11日から2010年12月10日まで)
投資証券

		買 付		売 付		
		単 位 数	金 額	単 位 数	金 額	
外 国	ア イ ル ラ ン ド	バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	千口	千円	千口	千円
		バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	21	249,384	—	—
	バンガード・U.S. 500ストック・インデックス・ファンド	60	848,908	—	—	
	バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル	
	バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	1,447	15,975	—	—	
	バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	109	16,697	—	—	
	バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	10	1,480	—	—	
	バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	35	5,083	—	—	
	バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ	
	バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	713	7,596	—	—	
	91	14,403	—	—		

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 千単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等 (2009年12月11日から2010年12月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人は該当ありません。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2009年12月11日から2010年12月10日まで)

該当事項はありません。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況（2009年12月11日から2010年12月10日まで）

該当事項はありません。

■ 組入資産の明細

投資証券

2010年12月10日現在

ファンド名		期首 (前期末)	当 期 末			
		単位数 又は口数	単位数 又は口数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
外 国	円	千口	千口	千円	千円	
	バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド	104	126	1,513,453	1,513,453	
	バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	184	244	3,422,650	3,422,650	
	通貨小計	口数・金額	289	371	4,936,103	4,936,103
		銘柄数<比率>	2<14.9%>	2<15.1%>		
	米ドル			千米ドル	千円	
	バンガード・U.S.500ストック・インデックス・ファンド	5,622	7,069	87,425	7,328,033	
	バンガード・U.S.・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	387	496	76,893	6,445,192	
	バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド	49	59	10,528	882,533	
	バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド	130	165	27,837	2,333,342	
	通貨小計	口数・金額	6,189	7,792	202,685	16,989,102
		銘柄数<比率>	4<50.3%>	4<52.1%>		
	ユーロ			千ユーロ	千円	
	バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド	2,683	3,397	39,834	4,418,428	
バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド	252	343	53,230	5,904,375		
通貨小計	口数・金額	2,935	3,741	93,065	10,322,804	
	銘柄数<比率>	2<33.8%>	2<31.7%>			
小計		9,414	11,904		32,248,010	
合計	口数・金額	9,414	11,904		32,248,010	
	銘柄数<比率>	8<98.9%>	8<99.0%>		8<99.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 千単位未満は切捨てです。

(注3) < >の比率は、純資産総額に対する各通貨の投資証券評価額の比率です。

(注4) 比率は小数点第2位を四捨五入しています。

■投資信託財産の構成

2010年12月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 32,248,010	% 98.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	426,813	1.3
投 資 信 託 財 産 総 額	32,674,823	100.0

(注1) 評価額の千単位未満は切捨てです。比率は小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(32,248,010千円)の投資信託財産総額(32,674,823千円)に対する比率は98.7%です。外貨建純資産には外国で投資されている円建資産を含みます。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。当期末における邦貨換算レートは1米ドル=83.82円、1ユーロ=110.92円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

当期末 2010年12月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	32,674,823,620円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	426,813,267
投 資 証 券 (評 価 額)	32,248,010,353
(B) 負 債	90,887,014
未 払 解 約 金	15,475,329
未 払 信 託 報 酬	74,859,025
そ の 他 未 払 費 用	552,660
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	32,583,936,606
元 本	42,027,516,304
次 期 繰 越 損 益 金	△ 9,443,579,698
(D) 受 益 権 総 口 数	42,027,516,304口
1万口当たり基準価額 (C / D)	7,753円

<注記事項：当運用報告書作成時点では監査未了です。>

期首元本	32,597,370,067円
期中追加設定元本額	11,867,256,921円
期中一部解約元本額	2,437,110,684円
1口当たり純資産額	0.7753円

■損益の状況

当期 自2009年12月11日 至2010年12月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	35,328,043円
受 取 利 息	233,199
そ の 他 収 益 金	35,094,844
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 153,689,278
売	2,085,960,203
買	△ 2,239,649,481
(C) 信 託 報 酬 等	△ 144,354,064
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 262,715,299
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,817,571,811
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 6,363,292,588
(配 当 等 相 当 額)	37,366,670
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 6,400,659,258
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 9,443,579,698
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 9,443,579,698
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 6,363,292,588
(配 当 等 相 当 額)	37,366,670
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 6,400,659,258
分 配 準 備 積 立 金	25,156,962
繰 越 損 益 金	△ 3,105,444,072

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜組入投資対象ファンドの内容＞

以下は当ファンドが投資対象としているバンガード・ファンドの現況です。貸借対照表の資産の部に計上された「投資証券」はこれら外国投資証券です。

現時点で入手できる直近の情報として2010年9月30日現在の内容を記載しており、入手可能な情報を当社にて翻訳、抜粋したものです。

- 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率をいいます。
- 株式の業種は世界産業分類基準による分類です。
- 債券の格付情報はムーディーズ、S&P、フィッチ社の格付を記載しています。
- 単位未満は四捨五入しています。

1. バンガード・U.S. 500ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	EXXON MOBIL CORP	エネルギー	3.04
2	APPLE INC	情報技術	2.50
3	MICROSOFT CORP	情報技術	1.80
4	GENERAL ELECTRIC CO	資本財・サービス	1.68
5	JOHNSON & JOHNSON	ヘルスケア	1.65
6	PROCTER & GAMBLE CO	生活必需品	1.64
7	INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORP	情報技術	1.63
8	AT&T INC	電気通信サービス	1.63
9	CHEVRON CORP	エネルギー	1.57
10	JPMORGAN CHASE & CO	金融	1.46

■業種別の構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	S&P 500 インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	情報技術	18.8	18.8
	金融	15.7	15.7
	ヘルスケア	11.7	11.7
	生活必需品	11.3	11.3
	エネルギー	10.9	10.9
	資本財・サービス	10.8	10.8
	一般消費財・サービス	10.4	10.4
	公益事業	3.7	3.7
	素材	3.5	3.5
	電気通信サービス	3.2	3.2

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.38

2. バンガード・ヨーロッパ・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率(%)
1	NESTLE SA	スイス	生活必需品	2.76
2	HSBC HOLDINGS PLC	イギリス	金融	2.65
3	VODAFONE GROUP PLC	イギリス	電気通信サービス	1.93
4	BP PLC	イギリス	エネルギー	1.87
5	NOVARTIS AG	スイス	ヘルスケア	1.81
6	TOTAL SA	フランス	エネルギー	1.62
7	ROYAL DUTCH SHELL PLC CLASS A	イギリス	エネルギー	1.59
8	BANCO SANTANDER SA	スペイン	金融	1.56
9	GLAXOSMITHKLINE PLC	イギリス	ヘルスケア	1.53
10	TELEFONICA SA	スペイン	電気通信サービス	1.52

■国別構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	イギリス	33.3	33.2
	フランス	15.6	15.6
	ドイツ	12.1	12.2
	スイス	12.1	12.0
	スペイン	5.8	5.8
	スウェーデン	4.9	4.9
	イタリア	4.4	4.4
	オランダ	4.1	4.1
	フィンランド	1.7	1.7
	デンマーク	1.5	1.6
	ベルギー	1.5	1.5
	ノルウェー	1.3	1.2
	オーストリア	0.5	0.5
	ギリシャ	0.4	0.5
	アイルランド	0.4	0.4
ポルトガル	0.4	0.4	

■業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI Europe ベンチマーク構成比(%)
株式	金融	22.9	23.1
	生活必需品	12.6	12.6
	資本財・サービス	10.6	10.6
	エネルギー	10.1	10.1
	ヘルスケア	10.1	10.1
	素材	9.7	9.6
	一般消費財・サービス	8.7	8.7
	電気通信サービス	6.9	6.9
	公益事業	5.5	5.5
	情報技術	2.9	2.8

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
0.20	なし	0.50

3. バンガード・ジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	業種	投資比率(%)
1	トヨタ自動車	一般消費財・サービス	4.50
2	三菱UFJフィナンシャルグループ	金融	2.69
3	ホンダ	一般消費財・サービス	2.66
4	キヤノン	情報技術	2.40
5	三井住友フィナンシャルグループ	金融	1.78
6	武田薬品工業	ヘルスケア	1.56
7	三菱商事	資本財・サービス	1.46
8	ソニー	一般消費財・サービス	1.41
9	東京電力	公益事業	1.35
10	みずほフィナンシャルグループ	金融	1.33

■業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率(%)	MSCI ジャパン・インデックス ベンチマーク構成比(%)
株式	資本財・サービス	20.0	20.0
	一般消費財・サービス	19.3	19.3
	金融	16.8	16.8
	情報技術	13.5	13.5
	素材	7.8	7.8
	ヘルスケア	5.8	5.8
	公益事業	5.7	5.7
	生活必需品	5.5	5.5
	電気通信サービス	4.1	4.1
	エネルギー	1.5	1.5

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限)(%)		運用管理費 (年率)(%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.50

4. バンガード・パシフィック・エクスジャパン・ストック・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率(%)
1	BHP BILLITON LTD	オーストラリア	素材	9.12
2	COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	オーストラリア	金融	5.54
3	WESTPAC BANKING CORP	オーストラリア	金融	4.83
4	AUSTRALIA & NEW ZEALAND BANKING GROUP	オーストラリア	金融	4.19
5	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	オーストラリア	金融	3.76
6	WOOLWORTHS LTD	オーストラリア	生活必需品	2.50
7	RIO TINTO LTD	オーストラリア	素材	2.34
8	WESFARMERS LTD	オーストラリア	生活必需品	2.31
9	WESTFIELD GROUP	オーストラリア	金融	1.88
10	NEWCREST MINING LTD	オーストラリア	素材	1.86

■ 国別構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI パシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	オーストラリア	65.7	65.7
	香港	20.4	20.4
	シンガポール	13.1	13.1
	ニュージーランド	0.8	0.8

■ 業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI パシフィック エックスジャパン ベンチマーク構成比 (%)
株式	金融	47.1	47.1
	素材	18.4	18.3
	資本財・サービス	8.4	8.4
	生活必需品	8.1	8.1
	一般消費財・サービス	5.3	5.3
	エネルギー	4.2	4.2
	公益事業	3.4	3.4
	電気通信サービス	2.6	2.6
	ヘルスケア	1.9	2.0
	情報技術	0.6	0.6

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.40

5. バンガード・エマージング・マーケット・ストック・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	業種	投資比率 (%)
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO.LTD.	韓国	情報技術	2.14
2	CHINA MOBILE LTD	香港	電気通信サービス	1.75
3	AMERICA MOVIL SAB DE CV	メキシコ	電気通信サービス	1.52
4	VALE SA PRIOR PFD	ブラジル	素材	1.38
5	ITAU UNIBANCO HOLDING SA PRIOR PFD	ブラジル	金融	1.26
6	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO.LTD	台湾	情報技術	1.25
7	PETROLEO BRASILEIRO SA PRIOR PFD	ブラジル	エネルギー	1.21
8	INDUSTRIAL & COMMERCIAL BK OF CHINA	香港	金融	1.15
9	CHINA CONSTRUCTION BANK CORP	香港	金融	1.12
10	VALE SA	ブラジル	素材	1.07

■ 国別構成比率

資産の種類	国名	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比 (%)
株式	中国	18.4	18.0
	ブラジル	16.3	16.5
	韓国	13.6	13.3
	台湾	10.3	10.6
	インド	8.3	8.2
	南アフリカ	7.7	7.5
	ロシア	6.2	6.0
	メキシコ	4.3	4.2
	マレーシア	2.9	2.9
	他	12.0	12.8

■ 業種別構成比率

資産の種類	業種	構成比率 (%)	MSCI エマージング マーケット・インデックス ベンチマーク構成比 (%)
株式	金融	25.9	25.7
	素材	14.6	14.5
	エネルギー	13.6	14.1
	情報技術	12.4	12.2
	電気通信サービス	8.0	8.1
	資本財・サービス	7.3	7.3
	生活必需品	7.0	7.0
	一般消費財・サービス	6.9	6.7
	公益事業	3.5	3.6
	ヘルスケア	0.8	0.8

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.40	0.40	0.65

6. バンガード・U.S. ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■ 組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率 (%)	償還年月日	投資比率 (%)
1	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.0000	2012/4/30	3.36
2	U.S. TREASURY N/B	国債証券	0.7500	2012/5/31	1.98
3	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.0000	2011/12/31	1.81
4	U.S. TREASURY N/B	国債証券	0.8750	2012/2/29	1.71
5	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.1250	2013/8/31	1.54
6	U.S. TREASURY N/B	国債証券	3.6250	2020/2/15	1.53
7	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.6250	2014/7/31	1.46
8	U.S. TREASURY N/B	国債証券	2.7500	2016/11/30	1.45
9	U.S. TREASURY N/B	国債証券	0.8750	2012/1/31	1.43
10	U.S. TREASURY N/B	国債証券	1.1250	2012/12/15	1.41

■ 残存期間別構成比率

期間	構成比率 (%)
5年未満	58.7
5年以上10年未満	27.1
10年以上	14.2

■ 格付別構成比率

格付	構成比率 (%)
AAA	99.2
AA	0.3
A	0.5

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
なし	なし	0.30

7. バンガード・ユーロ・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	国/地域	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.5000	2011/10/14	1.34
2	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	5.0000	2012/7/4	1.29
3	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	4.7500	2012/10/25	0.96
4	BUNDESREPUBLIC	ドイツ	国債証券	3.2500	2020/1/4	0.90
5	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	6.0000	2031/5/1	0.85
6	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	4.0000	2014/10/25	0.83
7	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.5000	2020/2/1	0.80
8	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	4.2500	2011/9/1	0.79
9	GOVT OF FRANCE	フランス	国債証券	4.2500	2019/4/25	0.76
10	REPUBLIC OF ITALY	イタリア	国債証券	6.5000	2027/11/1	0.74

■残存期間別構成比率

期 間	構成比率 (%)
5年未満	46.4
5年以上10年未満	30.4
10年以上	23.2

■格付別構成比率

格 付	構成比率 (%)
AAA	55.0
AA	41.0
A	3.4
<A	0.1

■費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

8. バンガード・ジャパン・ガバメント・ボンド・インデックス・ファンド

■組入上位10銘柄

	銘柄名称	証券種別	利率(%)	償還年月日	投資比率(%)
1	第85回利付国債 (5年)	国債証券	0.7000	2014/9/20	2.10
2	第60回利付国債 (5年)	国債証券	1.2000	2011/9/20	1.87
3	第234回利付国債 (10年)	国債証券	1.4000	2011/9/20	1.70
4	第305回利付国債 (10年)	国債証券	1.3000	2019/12/20	1.62
5	第299回利付国債 (10年)	国債証券	1.3000	2019/3/20	1.47
6	第65回利付国債 (5年)	国債証券	1.4000	2012/6/20	1.46
7	第84回利付国債 (5年)	国債証券	0.7000	2014/6/20	1.40
8	第114回利付国債 (20年)	国債証券	2.1000	2029/12/20	1.30
9	第261回利付国債 (10年)	国債証券	1.8000	2014/6/20	1.24
10	第303回利付国債 (10年)	国債証券	1.4000	2019/9/20	1.17

■ 残存期間別構成比率

期 間	構成比率 (%)
5年未満	47.5
5年以上10年未満	30.4
10年以上	22.1

■ 格付別構成比率

格 付	構成比率 (%)
Aa	100.0

■ 費用明細

ファンド財産維持手数料 (上限) (%)		運用管理費 (年率) (%)
購入時	解約時	
0.10	なし	0.30

※上記に記載されている各ファンドの運用管理費率とは、投資対象ファンドごとの平均純資産総額に対する運用及び管理等にかかる費用の総額を示したものです。

※運用管理費については、バンガード・グループとセゾン投信との個別契約により、記載されている上記運用管理費から割戻しの方法で実質的に低減された料率が適用されております。表記されている運用管理費率は割戻し分を控除しておりません。